

### 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで (単位:円)

| 勘定科目            | 本年度決算額      | 前年度決算額     | 増減          |
|-----------------|-------------|------------|-------------|
| <b>I. 経常収益</b>  |             |            |             |
| ①受取会費           | 17,551,000  | 18,599,500 | △ 1,048,500 |
| 普通会費収入          | 13,534,500  | 14,786,000 | △ 1,251,500 |
| 特別会費収入          | 3,773,000   | 3,603,000  | 170,000     |
| 賛助会費収入          | 243,500     | 210,500    | 33,000      |
| ②寄付金品等収入        | 60,750,000  | 34,750,000 | 26,000,000  |
| ③雑収入            | 219,369     | 553,589    | △ 334,220   |
| 経常収益計           | 78,520,369  | 53,903,089 | 24,617,280  |
| <b>II. 経常費用</b> |             |            |             |
| ①事業費支出          | 22,412,364  | 21,825,148 | 587,216     |
| ②管理費支出          | 7,395,786   | 6,574,813  | 820,973     |
| 経常費用計           | 29,808,150  | 28,399,961 | 1,408,189   |
| 当期経常増減額         | 48,712,219  | 25,503,128 | 23,209,091  |
| 一般正味財産期首残高      | 94,686,290  | 69,183,162 | 25,503,128  |
| 正味財産期末残高        | 143,398,509 | 94,686,290 | 48,712,219  |

## 支部だより

### 福井県支部

#### 創立10周年記念式典と中部ブロック交流会の開催

福井県支部(支部長中嶋光子)は、五月十四日(日)、あわら市内のホテルにおいて福井県支部創立10周年記念式典と中部ブロック第三回交流会を開催しました。

福井県支部は、平成十九年に全国六十三番目の支部として誕生し、今年10周年を迎えることができました。設立当時は十八名であった会員も四十五名となり、年間恒例の善行活動も一段と盛況になりました。

当日は、善行会本部か

ら山下純雲子常務理事のご臨席を、中部各支部から大勢の会員方の参加をいただき盛大な式典となりました。

ブロック交流会では、各支部の活動状況の発表、支部が抱えている課題と対策等について熱心に協議が行われました。

休憩時間には名湯「芦原温泉」に浸かり、全員10歳若返った美男美女となつて、ホテルの浴衣に着替えて懇親会となり、越前の美酒も手伝つてか善行活動の苦労話やホンの話も出て有意義な交流会となりました。

後半はホールでのステージに上がった各支部對抗のカラオケ合戦となり、夜が更けるのも忘れぬほどの楽しいひと時を過ごしました。

### 宮城県支部

#### 交通事故にも当たらない 事故から外れる! 折鶴飛来

去る四月六日(十五日までの期間)に全国一斉の交通安全運動が展開されました。

この期間に間に合うようにと佐世保支部から特色のある折鶴が、活用していただければと飛来してきました。

この折鶴は宝くじのハズレ券で織られたもので、事故にも当たらない! 事故から外れる! とユニモアを生かしてつくられたもの、早速、期間中に活用できるようにと会員の中に安全協会の役員をしていただき、その方が折鶴し

ている安協へ向いて世保支部から願いを込められた経緯を説明し、当支部が実行できかねていた交通安全の実践活動を一歩前進することとしました。

安協の事務局長と交通課長が応対してくださり、「とてもユニークな発想ですね」とお誉めをいただき、「関係者にも紹介し、活用させていただけます。」とお言葉をいただき、交通安全運動に一歩前進した活動ができました。



### 大分県大分支部

#### 福祉施設へ慰問の奉仕活動

四月二十一日大分市内下郡の白寿苑を総勢十九名の会員で訪問致しました。仮設のステージに紅白の幕が張られ、そこには「歓迎、日本善行会大分支部 芸能奉仕団」と書かれています。

我々一同も感激、出演者もやる気十分となりました。いよいよ開演です。

司会は田仲満紀子氏が担当、女性の優しい声が会場の空気を和ませます。

最初に松井支部長の挨拶、プログラム一番は廣



### 山梨県甲府支部

#### 春季全国一斉交通安全運動に参加

平成二十九年春の交通安全出発式が四月六日(木)午前九時三十分より甲府駅北口ペDESTロリアンデッキで各種団体が参加、甲府警察署長、甲府交通安全協会支部長、来賓多数参加で行われた。

当支部からも女性に協力して頂き折鶴五〇〇羽を贈呈した。出発式の後参加会員が配布した。



### 東京都渋谷区支部

#### 渋谷区支部 第十九回総会開催

六月十七日(土)渋谷区代々木駅前「全理連ビル」会議室において第十九回総会が二十五名の会員と台東区支部轟支部長様をご来賓としてお迎えして行われた。渋谷区支部も十九年目にして念願の会員数五十名を超えることが出来たとの石毛支部長の挨拶に続き、来年度に向けての新体制を盤石にするために新たに六名の役員を誕生させる議案が全会一致で承認された。

続いて轟 豊蔵台東支



## 善行川柳

選者 東 逸平

○可愛い背 未来を背負う ランドセル 北海道 齊藤 勉

評/いいですね。《かわいい背》と読ませたかったと思いますが、発語的には《可愛い背に》と助詞を加えただけで、読み易い 聞き易いフレーズになりますね。

○善は行く 80周年 ありがとう 静岡県 真野 和代

評/《善行を》としたいところを《善は行く》にしました。さすがです。80周年を支えてきた多くの心遣い感謝ですね。

○ありがとうと 言われてみれば あのことが 香川県 丸野 忠義

評/他人から見れば善行でも自分では善行などとは思っていない人の奥床しきを感じます。作者のもう一つの句に《これでもかと 諦めないでよ すね》というのがありました。青少年向けの佳作ですね。

### 訂正とお詫び

六月号四面の新会員名簿の中で仙台支部に鎌田 稔、石川禎子が記載されましたが、正しくは、宮城県支部となります。

大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。



津波の破壊力の凄さと、その後の復興の大変さを実感した。名物になっている美味しいお弁当をみんなで頂きながら和やかな懇親と自己紹介が行われ三時間の総会が六月二十七日の日本善行会八十周年祝賀会でお会いしましょうと約束し合ってお開きになった。